

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 年 月 日

事業所名： 社会福祉法人日野学園
放課後等デイサービス事業事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			活動場所が分かりやすいよう構造化を図っています。	5	1		3		一人当たり2.47㎡のところ、41.25㎡のスペースを確保しています。
	2 職員の適切な配置	○				8	1				
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			施設はバリアフリー化されており、エレベーターも設置しています。	7			2		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○				6			3		
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○				/	/	/	/		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	○			監査による実地指導を受けていますが、第三者評価は未実施です。	/	/	/	/		第三者評価による助言・指導を検討しています。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			経験年数に応じた研修を実施しています。	/	/	/	/		
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			再アセスメントを図ると共に、個別のニーズに合わせた、より具体的な内容での計画を作成します。	8	1				卒業後の進路を視野に入れ、発達状況に適した計画を作成いたします。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○			個別のニーズに合わせた、計画を行っています。	8	1			子どもの状況に合わせた内容で作成してもらっていると思います。	
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○				/	/	/	/		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供（続き）	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	○				7	2				
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	○			必ず支援者全員の意見を取り入れ計画を立案しています。						
	6 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	○			毎月のプログラムを固定化しないよう努めています。	5	1		3	作業や外出を折り混ぜてもらって助かります。	
	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	○			月間スケジュールを基に、利用される状況に応じて支援を行っています。						
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			必ず確認を行っています。						
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	○			気付きや問題点等はその日の内に情報共有しています。						
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○									
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	○										
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○			児童発達支援管理責任者が主に対応しています。						
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			○	現在受け入れがありません。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				○ 現在受け入れがありません。							
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有				○ 必要に応じて情報共有を行っています。						まだまだ不十分な点が多く、より連携を図る事ができるよう努めます。	
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供				○ 必要に応じて情報提供を行っています。						まだまだ不十分な点が多く、より連携を図る事ができるよう努めます。	
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○				積極的な参加を促しています。						
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供				○	児童館や公園等の利用はありますが、現状ではまだまだ不十分と思われます。	3	1	3	2	いろいろな体験が出来てありがたいです。	今後はより交流できるよう機会を増やします。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	○				学園祭等にて地域の方々との交流を深めています。						
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○				契約時以外にも説明の必要がある際は必ず行っています。	8	1				
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○				保護者の方へ直接目を通していただき、説明を行っています。	7	2				
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施				○	まだまだ不十分なことが多い状況です。	3	2	2	2	担当者会議等でアドバイスや提案をしてもらっています。	より専門的な知識を具体的に実践できるよう努めます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	○			連絡帳及び送迎時に状況や課題について話を伺い、必要に応じて支援会議を開催しています。	9				日々の送迎時に家での様子をよく確認してもらっています。	
	5		○		まだまだ不十分なことが多い状況です。	6	2	1		相談員さんやデイの方からいつでも相談して下さいと言ってもらっています。	個々の成長に合わせた助言が適切に行えるよう努めます。
	6			○	保護者会は実施していますが、入所利用の方を主に対象としています。	3		5	1		今後は通所利用の方にも長期休暇時や祝祭日を利用して参加いただけるよう努めます。
	7	○			苦情があった際には迅速に対応をさせて頂いています。	6			3		
	8	○			家庭連絡帳及び送迎時に状況をお伝えしています。	8	1			デイでの様子を細かく伝えてくださっています。	
	9			○	学園便り等の発行を行っていますが、主に入所利用者が対象となっていました。	5	3		1		今後は学園便り等の会報を送付し、活動内容等の情報を発信したいと思います。
10	○				個人情報保護法の遵守を徹底しています。	8	1				
非常時等の対応	1			○	マニュアルは作成していますが、保護者の方への周知は不十分。	3	1	1	4		職員には周知していましたが、掲示方法等を改め今後保護者の方にも周知できるよう努めます。
	2	○			避難及び救助訓練は訓練内容を変更しながら毎月実施しています。	3			6		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○			全職員対象に研修を行っています。						
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○									
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○			現在指示書が必要な方の利用はありません。						
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○			危機管理委員会にて事例報告を行い、周知を図っています。						